

社保・国保審査委員連絡委員会

と き 令和 4 年 7 月 7 日（木）15：00～
ところ 山口県医師会 6 階会議室

[報告：専務理事 伊藤 真一]

協議

1 傷病名の整理について〔国保連合会〕

AI 審査の先行導入が予定されている社保では、傷病名欄に夥しい数の病名が付されたレセプトや、古い急性期病名が整理されていないレセプトに対する取扱いについて、審査上の基準を設けているか。国保では、50 病名以上の傷病名が付されたレセプトは、返戻や病名整理をする旨の文書通知で対応している。

レセプト傷病名欄の整理は必要である。旧傷病名の整理がされていない等の事例は返戻等もやむを得ない。

また、傷病名欄の記載に関する厚生労働省通知（問答集）は以下のとおりであり、副傷病名の記載整理の参考としていただきたい。

診療報酬請求書等の記載要領等の一部改正に関する問答集
(平成 14 年 3 月 28 日)

保険局医療課

問 4 副傷病については、主なものについて記載することとされているが、その具体的な範囲如何。

答 副傷病として記載する範囲については、実際に行った検査・処置等の原因となる傷病のうち、他の傷病名の記載から医学的に判断して、その発症が類推できるものについては、記載する必要はないものである。

出席者

委員

萬 忠雄
城戸 研二
山下 哲男
西村 公一
名西 史夫
藤井 崇史
田中 裕子
久我 貴之
神徳 済

委員

土井 一輝
松谷 朗
浴村 正治
清水 良一
村上不二夫
成松 昭夫
新田 豊
道重 博行
湯尻 俊昭
横山雄一郎

県医師会

会 長 加藤 智栄
副 会 長 沖中 芳彦
専務理事 伊藤 真一
理 事 藤原 崇
理 事 木村 正統
理 事 竹中 博昭

2 ジスロマック錠の算定（服用方法等）について〔支払基金〕

ジスロマック錠 250mg の用法・用量は「成人にはアジスロマイシンとして、500mg を 1 日 1 回、3 日間合計 1.5g を経口投与する。」とある。当該薬剤を、気管支拡張症や慢性下気道感染症に対して認めるか、また隔日投与での投与方法を認めるか協議願いたい。

現行では、認めない。

3 パルスドップラー法加算の適応について〔支払基金〕

平成 25 年 7 月の社保・国保審査委員連絡委員会において、(1) 内頸動脈狭窄症の疑い（脳血管障害、頸動脈狭窄の確定病名がない場合）に対するパルスドップラー法加算の算定は認めない。(2) 内頸動脈狭窄症の疑い（脳梗塞あり）に対するパルスドップラー法加算の算定は認める。としてきた。

今般、支払基金では「頸動脈又は内頸動脈狭窄症（疑いを含む）に対する D215 超音波検査（断層撮影法）（その他）のパルスドップラー法加算の算定は、原則として認められる」として、全国的に意見の統一が図られたことから、当該取扱いについて再度協議願いたい。

（関連記事）「山口県医師会報」

平成 25 年 8 月号・社保国保審査委員連絡委員会

(1) の「内頸動脈狭窄症の疑い」についても原則として認めるが、画一的な請求事例は返戻等もあり得る。

4 肋骨骨折に対する運動器リハビリテーション料について〔国保連合会〕

肋骨骨折は、特掲診療料の施設基準等別表第 9-6 に掲げる運動器リハビリテーション料の対象患者には該当しないと思われるが、算定が認められるか協議願いたい。

特掲診療料の施設基準等別表第 9-6 に掲げる運動器リハビリテーション料の対象患者に該当せず、認められない。

※以上の新たに合意されたものについては、令和 4 年 9 月診療分から適用する。

ともに、未来をつくる。

地域の豊かな未来を共創する



山口銀行

